

東城まちなか交流施設

えびすだより

第 4 号

平成28年 9月 5日発行

お問い合わせ

庄原市東城まちなか交流施設えびす

(庄原市役所東城支所産業建設室)

庄原市東城町東城 250-5

Tel 08477-3-0788/ Fax 08477-2-1882

メール tojo.machinaka.ebisu@gmail.com

ホームページ

<http://machinaka-ebisu.com>

Facebook ページ [東城まちなか](#) [検索](#)

日本の四季折々の風習や習慣

9月といえば十五夜のお月見

お月見とは

- 電気がなかった時代は月明りで農作業をしていたことから、月に感謝をする
 - 農作物の豊作の祈願と、収穫の感謝をする儀式
 - 月を眺め、愛でる習慣と、秋の月は一年で最も美しいといわれていること
- ・・・これらが合わさったものとされています。



今年の中秋の名月は9月15日です。月見団子をお供えしてお月見を楽しみましょう。

お月見の後は秋の彼岸

お彼岸には「自然を称え、生物を慈しむ」春分の日
の春彼岸と、「祖先を敬い、亡くなった人々を偲ぶ」秋分
の日秋彼岸があります。

春分の日・秋分の日を中日として、前後の3日間を合わせた7日間が「お彼岸」と呼ばれます。

お彼岸にお墓参りをする風習は、日本だけの独特のものです。
また、春にはぼたもち、秋にはおはぎをお供えするのが一般的です。

今年の秋の彼岸

- 9月19日(月)・・・彼岸入り
- 9月22日(木)・・・彼岸中日(秋分の日)
- 9月25日(日)・・・彼岸明け



「ぼたもち」と「おはぎ」って、
どこが違うの??

粒あんとこしあんの違い?米粒が残っているものと完全につぶれているものの違い?
・・・年代や地域によって様々な区別の仕方があるようですが、実はもともと同じものという説があり



ます。「牡丹餅(ぼたもち)」は春の牡丹の花が
咲く季節に供えられたもの、「お萩(おはぎ)」
は秋の萩の花が咲く季節に供えられたもの。つ
まり、季節によって呼び方を変えているのです。



東城まちなみぶらり 散歩ギャラリー

今年で12回目になります！

今回の開催期間は

平成28年10月29日（土）～11月5日（土）の8日間



みなさんからの
アイデア募集！！

ギャラリー展示、出店の
参加募集！！

*お通り・・・11月3日（木・祝）
五日催し・・・11月5日（土）

9月21日（水）までに

えびす（TEL3-0788）へご連絡ください。

一緒にギャラリーを盛り上げましょう！お待ちしております。



『街道東城路歴史講座』第2弾

と き 9月25日（日） 午後2時～3時
と ころ 庄原市三楽荘

講師 横山和明先生



5月に開催した歴史講座の第2弾！
もちろん、1回目に参加できなかった方も大歓迎です。
わが町東城の歴史についてみなさん一緒に学びましょう！